和漢診療部

Department of Japanese Oriental Medicine

教授 寺澤捷年 Katsutoshi Terasawa

助教授 土佐寬順 Hiroyori Tosa

助手 檜山幸孝 Yukitaka Hiyama

◆ 著 書

- 1) ☆ Terasawa K.: The status of traditional Sino-Japanese (Kampo) medicine currently practised in Japan. In Economic and Medicinal Plant Research 4, Wagner H., Farnsworth N.R. (Ed.), 57-70, Academic Press, Tokyo, 1990.
- 2) Yamamoto T., Minami K.: Diagnosis of intestinal anisakiasis by ultrasonography. In Intestinal anisakiasis in Japan, Ishikura H., Kikuchi K. (Eds.), 109-117, Springer-Verlag Tokyo, Tokyo, 1990.
- 3) 寺澤捷年:症例から学ぶ和漢診療学. 医学書院, 東京, 1990.
- 4) 寺澤捷年: 漢方薬. 治療薬マニュアル, 菊地方利編, 721-749, 医学書院, 東京, 1990.
- 5) 寺澤捷年: 甘草と偽アルドステロン症. この薬のこの副作用, 松田重三編, 244-245, メディカル・ライフ, 東京, 1990.
- 6) 寺澤捷年: 瘀血症の病理と治療. 東洋医学入門, 読売新聞社編, 107-130, 読売新聞社, 東京, 1990.
- 7) 寺澤捷年: 漢方製剤. ドラッグインフォメーション, 山村秀夫他編, 1149-1167, 廣川 書店, 東京, 1990.
- 8) 今田屋章, 寺澤捷年:慢性関節リウマチ. フリーラジカルと漢方薬, 奥田拓男, 他編, 175-183, 国際医書出版, 東京, 1990.

◆ 原 著

- 1) ☆ Shintani T., Terasawa K., Imadaya A., Kusano Y., Toriizuka K.: Effects of Keishi-shakuyaku-chimo-to on erythrocyte antioxidant enzymes in patients with rheumatoid arthritis. J. Med. Pharm. Soc. WAKAN-YAKU, 7: 74-80, 1990.
- 2) ☆ Kuribayashi H., Itoh T., Tosa H., Hiyama Y., Morimoto Y., Terasawa K.: The effects of Keishibukuryo-gan on the hemodynamics in human subjects. J. Med. Pharm. Soc. WAKAN-YAKU, 7: 108-115, 1990.
- 3) ☆平林多津司, 霜田ふゆみ, 三潴忠道, 寺澤捷年: ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群に対する漢方治療の試み. 日本東洋医学雑誌, 40: 151-156, 1990.
- 4) ☆山本 樹, 土佐寛順, 高橋宏三, 三潴忠道, 寺澤捷年: 漢方医学的腹部症候と上部消化管 X線所見との関連性について. 日本東洋医学雑誌, 40: 193-198, 1990.
- 5) ☆津田昌樹, 三崎俊光, 小杉光世, 三潴忠道, 土佐寛順, 小林 長:直腸癌術後排尿障

害に対する鍼治療の効果. 日本東洋医学雑誌, 40: 207-213, 1990.

- 6) ☆土佐寛順,栗林秀樹,寺澤捷年,檜山幸孝,松田治己:過敏性腸症における香蘇散証の一考察.日本東洋医学雑誌,41:77-86,1990.
- 7) ☆霜田ふゆみ, 川口 誠, 石沢 伸, 小竹 彌, 小泉富美朝:扁桃組織の単核食細胞における MAC387 陽性細胞の検討. 日本扁桃研究会会誌, 29:66-69,1990.
- 8) ☆渡辺裕司, 松本欣三, 佐藤貴史, 大田浩之, 松田治己: 四物湯, 葛根湯及び黄連解毒湯の向精神作用に関する実験薬理学的検討. J. Med. Pharm. Soc. WAKAN-YAKU, 7: 99-107, 1990.
- 9) 村山 茂,鎮西 弘,岸 篤,林 盈六,田代連貴,板橋博史,三潴忠道,細井大二,山田享弘,稲木一元,杵渕 彰,松多邦雄,田中一朗,向後 健,山田光胤:漢方療法における典型例の検討.日本東洋医学雑誌,40:215-223,1990.
- 10) 川口 誠,石沢 伸,霜田ふゆみ,小竹 彌,酒井 剛,小泉富美朝:扁桃組織内 S-100 蛋白陽性細胞の免疫組織学的検討.日本扁桃研究会会誌,29:60-61,1990.

◆ 症例報告

- 1) ☆三潴忠道, 檜山幸孝, 土佐寛順, 寺澤捷年, 山谷眞己, 高井里香: 再燃性ヘルペス脳 炎後遺精神・神経症状に対し, 和漢薬治療を試みた一症例. 日本東洋医学雑誌, 41: 91-98, 1990.
- 2) ☆霜田ふゆみ, 土佐寛順, 檜山幸孝, 寺澤捷年:和漢薬治療(補中益気湯)が有効であった慢性関節リウマチの一例. 中部リウマチ, 21:159-161,1990.

◆ 総 説

- 1) ☆寺澤捷年: 漢方治療の基本的概念. 臨床成人病, 20: 1515-1520, 1990.
- 2) ☆寺澤捷年:痛みに対する和漢薬治療の適応と対象.神経内科治療, 7: 225-229, 1990.
- 3) ☆寺澤捷年: 漢方薬と現代医療薬の併用効果. ファルマシア, 26: 924-926, 1990.
- 4) ☆寺澤捷年: 漢方製剤の比較試験の問題点. 臨床薬理, 21: 321-323, 1990.
- 5) 土佐寬順, 寺澤捷年: 便秘. 心身医療, 2: 1262-1264, 1990.

◆ 学会報告

- 1) Terasawa K., Ito T., Hiyama Y.: Effects of Huoxue-huayi herbal medicine "Keishibukuro-gan" on microcirculation. 東洋医学(漢方医学)与微循環日中研討会,1990, 10, Osaka.
- 2) Ito T., Mitsuma T., Shimada T., Tosa H., Terasawa K., Nakagami K.: A trial of Kampo treatment for steroid dependent asthma. 13th World Congress of Asthmology, 1990, 10, Maebashi.
- 3) Terasawa K.: Cerebro-spinal vascular disorders and Oketsu syndrome (stagnation of blood). The 6th International Congress of Oriental Medicine, 1990, 10, Tokyo.
- 4) Shintani T., Terasawa K., Imadaya A.: Effects of Chinese herb medicines on erythrocyte

antioxidant enzymes in patients with rheumatoid arthritis. The 6th International Congress of Oriental Medicine, 1990, 10, Tokyo.

- 5) Shiroishi H., Fuse S., Imadaya A., Toriizuka K., Terasawa K.: Difference of pharmacological effects between the mono-medical plant and the combination of two medical plants, on their anti-chronic-inflammatory effects. The 6th International Congress of Oriental Medicine, 1990, 10, Tokyo.
- 6) Hiyama Y., Tosa H., Terasawa K., Shimada T., Takahashi K.: The effect of Rikkunshi-to on Parkinsonian patients treated with carbidopa/levodopa. The 6th International Congress of Oriental Medicine, 1990, 10, Tokyo.
- 7) Ito T., Terasawa K., Morimoto Y., Tosa H.: Effects of Oren-gedoku-to on the microcirculation of bulbar conjunctiva in normal subjects. The 6th International Congress of Oriental Medicine, 1990, 10, Tokyo.
- 8) Kuribayashi H., Tosa H., Hiyama Y., Morimoto Y., Terasawa K.: The effects of Keishi-bukuryogan on the hemodynamics in human subjects. The 6th International Congress of Oriental Medicine, 1990, 10, Tokyo.
- 9) Terasawa K.: A trial of BME application in the field of Japanese Oriental (Kampo) medicine. Far Eastern Conference on Medical and Biological Engineering 1990, 1990, 10, Tokyo.
- 10) 松田治己,渡辺裕司,檜山幸孝,寺澤捷年:ドパミン D-1 受容体の反復刺激による 6-OHDA lesioned rat の回転行動の変化. 第14回神経科学学術集会,1990,12,京都.
- 11) 霜田ふゆみ, 川口 誠, 酒井 剛, 石沢 伸, 小泉富美朝:扁桃組織の tingible body macrophage における単球系抗原の発現について. 第 30 回日本扁桃研究会総会, 1990, 2, 大宮.
- 12) 川口 誠, 酒井 剛, 石沢 伸, 霜田ふゆみ, 小泉富美朝:掌蹠膿疱症患者の扁桃組織に出現する多核巨細胞の免疫組織学的検討, 第1回樹状細胞研究会, 1990, 11, 東京.
- 13) 霜田ふゆみ, 石沢 伸, 酒井 剛, 小泉富美朝:扁桃組織内 S-100 蛋白陽性細胞の免疫組織. 第79回日本病理学会総会, 1990, 3, 福岡.
- 14) 伊藤 隆, 檜山幸孝, 島田多佳志, 松田治己, 嶋田 豊, 森本由美, 寺澤捷年: 脳脊髄血管障害患者にみられた熱感等の異常知覚に対する黄連解毒湯の有効性と作用機序の検討. 第41回日本東洋医学会学術総会, 1990, 5, 福岡.
- 15) 寺澤捷年, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三潴忠道, 城石平一, 布施信三, 新谷卓弘: 薏苡附子敗醤散が奏功した慢性関節リウマチの 3 例. 第 41 回日本東洋医学会学術総会, 1990, 5, 福岡.
- 16) 城石平一, 霜田ふゆみ, 渡辺実千雄, 山本 樹, 高橋宏三, 寺澤捷年: 難治性下痢を発症した全身性アミロイドーシス 3 例に対する漢方治療の経験. 第 41 回日本東洋医学会学術総会, 1990, 5, 福岡.
- 17) 高橋宏三, 土佐寛順, 三潴忠道, 寺澤捷年, 今田屋章: 腹診と腹部エコー所見との関連性についての研究. 第41回日本東洋医学会学術総会, 1990, 5, 福岡.

- 18) 栗林秀樹, 土佐寛順, 檜山幸孝, 森本由美, 寺澤捷年: 若年健康成人および瘀血病患者に於ける桂枝茯苓丸の循環動態に対する効果. 第 41 回日本東洋医学会学術総会, 1990, 5, 福岡.
- 19) 寺澤捷年:慢性炎症性疾患に対する和漢薬治療. 第7回和漢医薬学会大会,1990,8,富山.
- 20) 布施信三,城石平一,黎 昌,新谷卓弘,寺澤捷年:ラット慢性増殖性炎症モデルにおける単味生薬と二味生薬の薬理効果の変化について. 第7回和漢医薬学会大会,1990,8,富山.
- 21) 萩野信義, 鳥居塚和生, 坂本秀一: 当帰芍薬散 (TJ-23) の老齢ラットの脳内アセチルコリン系神経細胞とその受容体への作用について. 第7回和漢医薬学会大会, 1990, 8, 富山.
- 22) 霜田ふゆみ, 小泉富美朝, 寺澤捷年:慢性関節リウマチの滑膜組織における MAC387 陽性細胞の検討. 第34回日本リウマチ学会総会, 1990, 5, 大阪.
- 23) 新谷卓弘, 今田屋章, 田島剛一, 飯田鴎二, 城石平一, 寺澤捷年: RA に随伴する貧血と RA 患者赤血球中の抗酸化酵素活性との関連について. 第34回日本リウマチ学会総会, 1990, 5, 大阪.
- 24) 今田屋章,新谷卓弘,寺澤捷年:変形性膝関節症に対する漢方治療.第34回日本リウマチ学会総会,1990,5,大阪.
- 25) 高橋宏三,竹田正樹,関矢信康,島田多佳志,土佐寛順,寺澤捷年,月城孝志,康山俊学:原発性胆汁性肝硬変を合併した全身性進行性硬化症の1 例. 第 147 回日本内科学会北陸地方会,1990,6,富山.
- 26) 島田多佳志,竹田正樹,高橋宏三,檜山幸孝,寺澤捷年,月城孝志,康山俊学:原発性胆汁性肝硬変を合併した多発性硬化症の1例.第147回日本内科学会北陸地方会,1990,6,富山.
- 27) 関矢信康, 高橋宏三, 霜田ふゆみ, 山本 樹, 新谷卓弘, 寺澤捷年: 真武湯が奏効した強皮症に伴う下痢の1例. 第16回日本東洋医学会北陸支部例会, 1990, 10, 金沢.
- 28) 佐藤伸彦, 伊藤 隆, 三潴忠道, 松田治己, 土佐寛順, 寺澤捷年: 分消湯が奏効した 浮腫の1例. 第16回日本東洋医学会北陸支部例会, 1990, 10, 金沢.
- 29) 萬谷直樹, 喜多敏明, 嶋田 豊, 檜山幸孝, 寺澤捷年: 脊髄小脳変性症に対する和漢薬治療の試み. 第16回日本東洋医学会北陸支部例会, 1990, 10, 金沢.
- 30) 菊地一夫,島田多佳志,松田治己,土佐寛順,寺澤捷年:桂枝二麻黄一湯が奏効した慢性頭痛の一例.第16回日本東洋医学会北陸支部例会,1990,10,金沢.
- 31) 谷川聖明, 柴原直利, 小林 豊, 城石平一, 寺澤捷年: 抗生剤と和漢薬治療の併用が有効であった非定型抗酸菌症の一例. 第 16 回日本東洋医学会北陸支部例会, 1990, 10, 金沢.
- 32) 平林多津司, 寺澤捷年, 黒岩卓夫:上部消化管症状に対する茯苓飲の使用経験. 第 47

- 回日本東洋医学会関東甲信越支部例会,1990,9,新潟.
- 33) 喜多敏明, 高橋宏三, 平林多津司, 松田治己, 渡辺実千雄, 寺澤捷年: Pseudo-Bartter 症候群の一例. 第44回北陸医学会内科分科会, 1990, 9, 富山.
- 34) 落合 宏, 黒川昌彦, 松井祥子, 山本 樹, 黒木嘉人: トリプシンによるインフルエンザウイルス感染マクロファージからの感染性ウイルスの産生. 第 38 回日本ウイルス学会総会, 1990, 11, 東京.
- 35) 寺澤捷年: 湯本求眞の心を求めて. 湯本求眞顕彰学術学会, 1990, 9, 金沢.
- 36) 寺澤捷年:現代医療における和漢診療の役割. 第 18 回秋季日本放射線技術学会, 1990, 11, 富山.

◆ その他

- 1) ☆寺澤捷年:富山医科薬科大学付属病院和漢診療部の現況. 現代東洋医学, 11: 120-122, 1990.
- 2) ☆布施信三,城石平一,黎 昌,新谷卓弘,寺澤捷年:ラット慢性増殖性炎症モデルにおける,単味生薬と二味生薬の薬理効果の変化について.和漢医薬学会誌,7:362-363,1990.
- 3) ☆寺澤捷年,今田屋章,城石平一,布施信三:慢性炎症性疾患に対する和漢薬治療.和 漢医薬学会誌,7:212-214,1990.
- 4) ☆今田屋章, 寺澤捷年:柴胡桂枝乾姜湯が奏効したアレルギー性鼻炎の一例. カレントテラピー, 8:966-969,1990.
- 5) ☆土佐寛順, 寺澤捷年: 梔子柏皮湯と香蘇散が奏効した微熱を伴った胆道ジスキネジーの1例. カレントテラピー, 8:1174-1176,1990.
- 6) ☆檜山幸孝, 寺澤捷年: 桂枝茯苓丸が奏功した脊髄性間歇性跛行の1 例. カレントテラピー, 8:1332-1334,1990.
- 7) ☆伊藤 隆, 寺澤捷年:半夏厚朴湯が奏功した呼吸困難の一例. カレントテラピー, 8: 1676-1678, 1990.
- 8) ☆松田治己, 寺澤捷年:温清飲による慢性湿疹(乾癬様)の治療. カレントテラピー,
- 8:1878-1879, 1990.
- 9) ☆寺澤捷年: 当帰湯が奏効した前胸部痛の一例. カレントテラピー, 8: 2080-2082, 1990.
- 10) 寺澤捷年:慢性関節リウマチ患者赤血球中の抗酸化酵素活性に対する桂枝芍薬知母湯の効果に関する研究. 上原記念生命科学財団研究報告集, 4:1-5,1990.
- 11) 土佐寛順:現代医療における和漢診療学の役割 (I). 第1回東洋医学セミナー, 1990, 2、富山.
- 12) 檜山幸孝:現代医療における和漢診療学の役割(Ⅱ). 第1回東洋医学セミナー,1990,6,富山.
- 13) 三潴忠道:現代医療における和漢診療学の役割(Ⅲ). 第1回東洋医学セミナー,1990,

- 7, 富山.
- 14) 寺澤捷年: 市販漢方胃腸薬を評価する. 武田薬報, No.4: 13-16, 1990.
- 15) 寺澤捷年: 腎疾患と漢方. 第3回日本漢方治療シンポジウム, 1990, 1, 東京.
- 16) 寺澤捷年:現代医療における和漢診療学の役割り. 瘀血をめぐって. 第 5 回山形県漢 方研究会, 1990, 2, 山形.
- 17) 三潴忠道, 寺澤捷年:慢性下痢症に対して甘草瀉心湯を用いたところ登校拒否も軽快した1例. カレントテラピー, 8:1492-1494,1990.
- 18) 檜山幸孝:メニエール病の漢方治療. 日本医事新報, No.3463: 148-149, 1990.
- 19) 平山惠造, 檜山幸孝: 脳血管障害に伴うしびれ. 日本医師会雑誌, 104: KS69-70, 1990.